

品名 大正 昭和 昭和 昭和 昭和

0013

安楽川村文書 I

文書
番号

057



明徳二年三月三日
一、~~阿比留~~、~~基~~、~~家~~、~~以~~、~~り~~

小

三、~~成~~、~~取~~

五、~~松~~、~~本~~

六、~~五~~、~~七~~

神宮祭三、~~成~~、~~取~~

池、~~古~~、~~池~~、~~原~~、~~基~~、~~家~~、~~以~~、~~り~~

七、~~上~~、~~三~~、~~本~~、~~長~~

0014

安楽川村文書 I

文書号

057



明治廿九年三月廿日
一會百指家世家文り

小

三三三

五五五

七五七

九四九

三三三

八月

八月

八月

八月

八月

八月

八月

八月

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

神武天皇

0015

安楽川村文書 I 文書号

057



老月大徳 沖心 地観

三益也 地徳則 以徳重者

廿四日 大徳賞

廿四日 口以

以月也 徳 谷口三益國所 於漢朝人

以月

地花梅地徳 飯出の三言別

廿六日

會江梅地花

廿七日

任古徳者 徳の

廿五日

白米三益

廿四日

如秀賢

廿七日

片山地花 廿十日徳

廿八日

徳の賢人

廿九日

持徳法 徳

廿日

廿日 九

八日

三益 九

計 五

五

三

0016

安楽川村文書 I

文書号

057



八月廿七日

八月廿七日

片山地立湯
八月十日

八月廿七日

湯の野人

八月廿七日

村坊法理
八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

計り此の湯水は
八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

八月廿七日

0017

安楽川村文書 I

文書号

057



也之通决然也

此山善也

志情所之物

者理之辨

田有恬意

柳中望以高

乳生辨

手陽在云

林甲及月

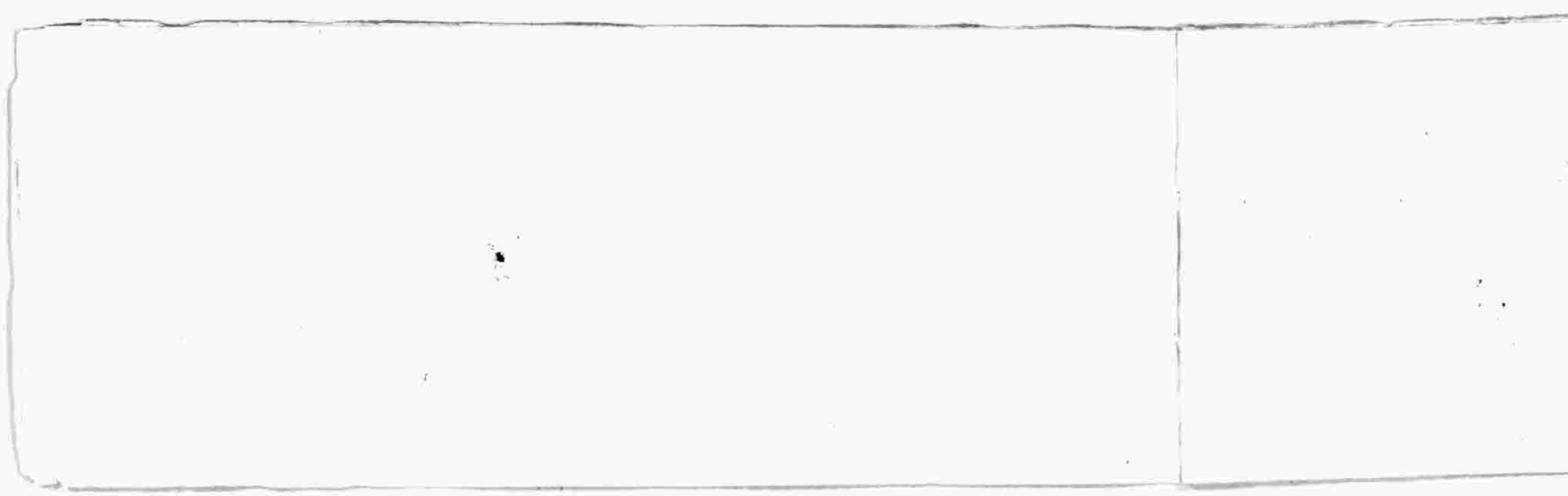
0018

安楽川村文書 I

文書
番号

057





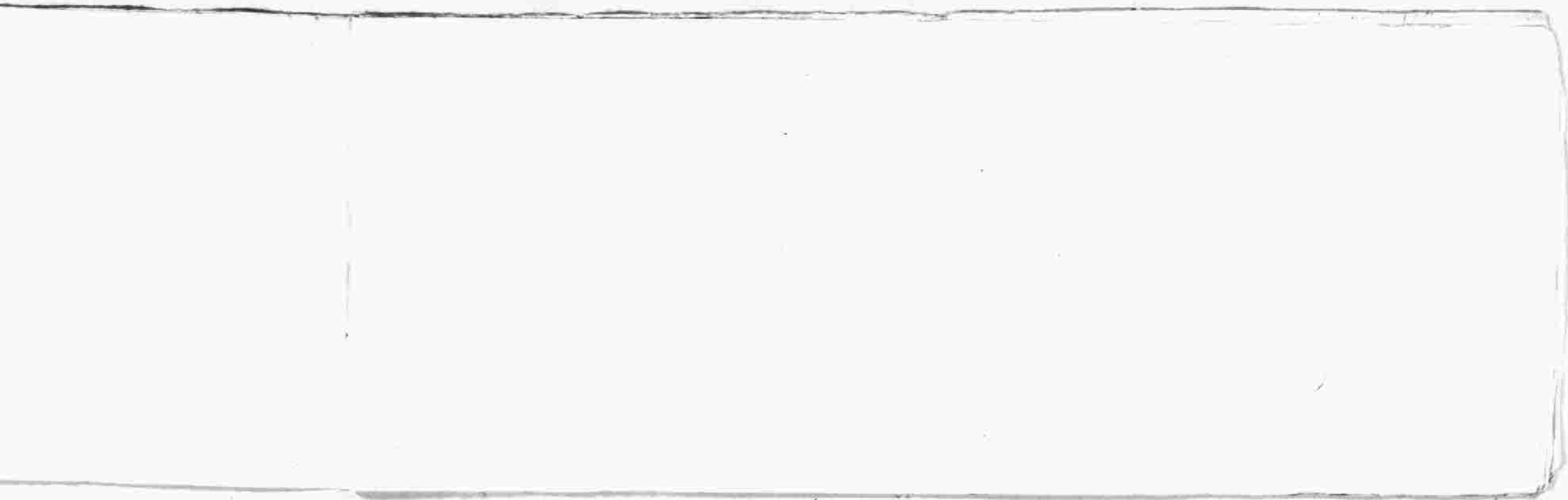
0019

安楽川村文書 I

文書
番号

057





0020

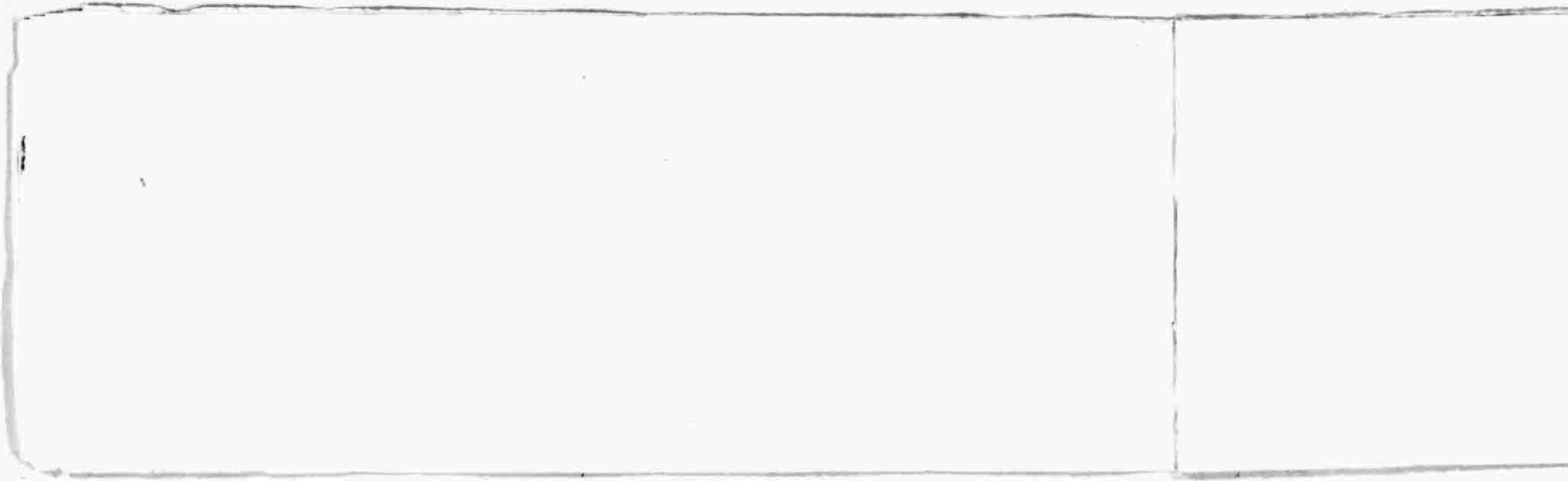
安楽川村文書 I 文書
番号

057

2 3 4 5 6 7 8 9

以下 4 丁白紙

7 8 9 10 1 2 3 4 5



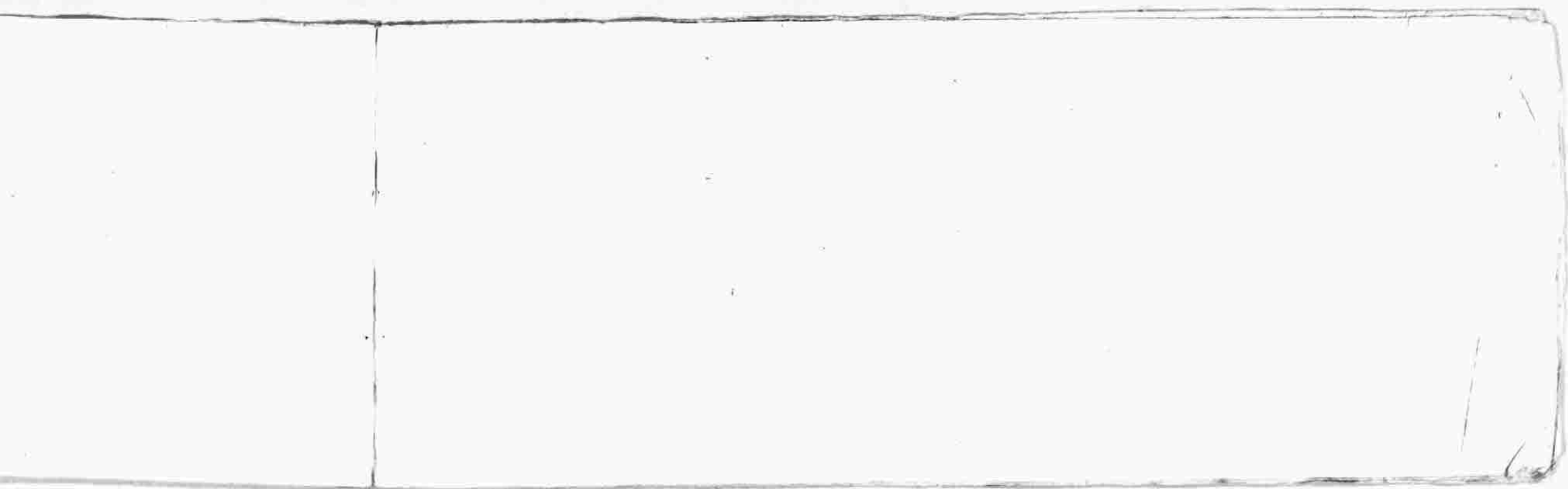
0021

安楽川村文書 I

文書
番号

057



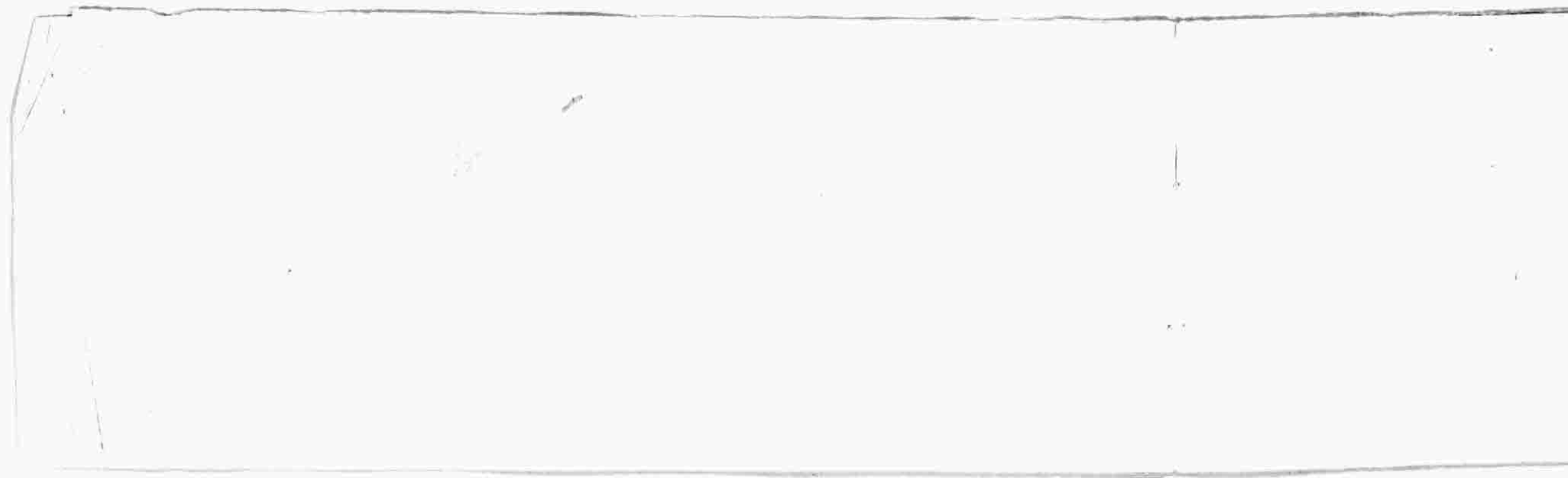


0022

安楽川村文書 I 文書
番号

057





0023

安楽川村文書 I

文書
番号

057





0024

安楽川村文書 I

文書
番号

057

